

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成29年03月25日

計画の名称	工業団地へのアクセスの強化と産業振興の促進を図る道路整備												
計画の期間	平成29年度 ~ 平成30年度 (2年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	可児市												
計画の目標	市道56号線を整備することで、二野工業団地周辺から東海環状自動車道「可児御嵩IC」または国道248号「今IC」へのアクセス強化、産業の振興を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,100	A	1,100	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H30末)
1	二野工業団地から東海環状自動車道可児御嵩ICまでのアクセス時間の短縮 (13分 8分 5分短縮) 時間短縮効果 時間計測工区は、整備される路線を含む主要施設・主要道路間で走行時間を計測 (時間短縮) = (整備前所要時間 - 評価時点での所要時間)	0分	分	5分
2	二野工業団地から国道248号BP今ICまでのアクセス時間の短縮 (13分 8分 5分短縮) 時間短縮効果 時間計測工区は、整備される路線を含む主要施設・主要道路間で走行時間を計測 (時間短縮) = (整備前所要時間 - 評価時点での所要時間)	0分	分	5分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	H32	H33			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	可児市	直接	可児市	市町村	改築	(1)56号線	道路整備 L=1.47km	可児市						1,100	-	
											小計						1,100		
											合計						1,100		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H29	H30			
配分額 (a)	223	0			
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	223	0			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	43	0			
翌年度繰越額 (f)	180	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	-			
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由	-	-	-	-	-